

桜川市大規模盛土造成地調査要領

1. 調査の目的

阪神・淡路大震災や東日本大震災等においては、谷や沢を埋めた造成宅地又は傾斜地盤上に腹付けした大規模な造成宅地において、盛土と地山との境界面等を滑り面とする盛土の地滑りの変動（以下「滑動崩落」という。）が生じ、造成宅地自体が崩壊する被害が発生した。このため、国土交通省では、地方公共団体に対して、滑動崩落のおそれのある大規模盛土造成地を調査し、その結果を公表することを求めている。

桜川市の区域においては、昭和52年にいわゆる線引き（都市計画法第7条に規定する区域区分をいう。以下同じ。）によって市域の95%超が市街化調整区域とされており、これらの区域では宅地分譲が事実上不可能となっていることから、国のガイドライン（国土交通省の定める「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」をいう。）で定める第一次スクリーニング調査までは不要と考えられるが、市民の安心・安全の向上に寄与する観点から、これによらない独自の調査手法を定めて調査を実施するものである。

2. 大規模盛土造成地の定義

- (1) 本調査において「大規模盛土造成地」とは、谷埋型大規模盛土造成地及び腹付型大規模盛土造成地とする。
- (2) 本調査において「谷埋型大規模盛土造成地」とは、宅地分譲用の平坦地を造成するために谷や沢を埋めた盛土の面積が3,000㎡以上の造成宅地とする。
- (3) 本調査において「腹付型大規模盛土造成地」とは、宅地分譲用の平坦地を造成するために盛土を腹付けした地山の地盤面の傾斜角度が20度以上で、かつ、腹付けした盛土の高さが5m以上の造成宅地とする。

3. 調査の手法

(1) 基本的な考え方

桜川市の区域においては、過去の地形図等の資料が十分に整備されていないことから、現存する航空写真、開発許可資料等の閲覧、関係者へのヒアリング等による調査を基本とし、必要に応じて現地調査を実施するものとする。桜川市は、昭和52年にいわゆる線引きによって市域の95%超が市街化調整区域とされており、宅地分譲が事実上不可能となっていることから、このような調査手法で必要十分と判断するものである。

(2) 谷埋型大規模盛土造成地の調査手順

- ① 現存する航空写真、開発許可資料等から面積 3,000 m²以上の一団の宅地分譲地を抽出する。ただし、周辺の地形の状況や関係者へのヒアリングの結果等から、明らかに谷埋型大規模盛土造成地に該当しないものを除く。
- ② ①の結果、谷埋型大規模盛土造成地への該当の有無が判別できないものについては、現地調査を実施する。
- ③ ②の結果、谷埋型大規模盛土造成地に該当する場合には、第一次スクリーニング調査に移行するものとし、該当しない場合には、その旨を公表するものとする。

(3) 腹付型大規模盛土造成地の調査手順

- ① 急傾斜地崩壊危険区域（土砂災害警戒区域等のうち急傾斜地の崩壊のおそれがあるものとして指定された区域を含む。以下同じ。）の資料と現存する航空写真、開発許可資料等を突合し、急傾斜地崩壊危険区域上に造成された宅地分譲地を抽出する。ただし、周辺の地形の状況や関係者へのヒアリングの結果等から、明らかに腹付型大規模盛土造成地に該当しないものを除く。
- ② ①の結果、腹付型大規模盛土造成地への該当の有無が判別できないものについては、現地調査を実施する。
- ③ ②の結果、腹付型大規模盛土造成地に該当する場合には、第一次スクリーニング調査に移行するものとし、該当しない場合には、その旨を公表するものとする。

- (4) (1) 及び (2) にかかわらず、市民からの情報提供等によって大規模盛土造成地に該当する疑いのある土地が判明したときは、遅滞なく現地調査を実施するものとする。この場合において、当該土地が大規模盛土造成地に該当するときは、第一次スクリーニング調査に移行するものとし、該当しないときは、その旨を公表するものとする。

4. 調査結果の公表に当たっての留意事項

- (1) 調査結果の公表に当たっては、情報の正確を期するために、誌面に限りのある広報誌等によらず、市の公式ホームページ上での公表を行うものとする。
- (2) 本調査は、その手法上、市域のすべての土地を完全に網羅したものではないことから、調査結果の公表後、新たに大規模盛土造成地に該当する疑いのある土地が判明したときは、必要に応じて、適宜公表の内容を修正するものとする。
- (3) 本調査は、大規模な地震の発生等による滑動崩落で造成宅地自体が崩壊する災害を念頭として実施したものであり、平成26年8月豪雨により広島県広島市で発生した土砂崩れのような災害を想定したものではないことについて、市民、事業者等に対し誤解を与えないよう留意すること。

附 則

この要領は、平成28年 1月 4日から適用する。